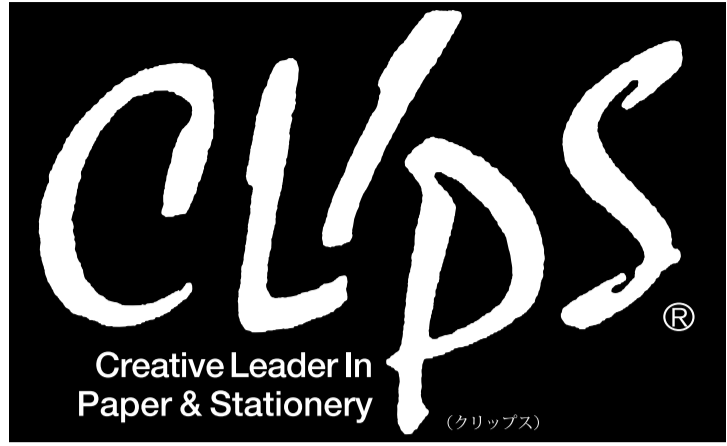


情報をクリップする



発行所 紙製品新聞社
〒542-0061 大阪市中央区安堂寺町
2-4-14 文健会館3階
TEL06(6765)1881 FAX06(6765)1880
購読料 1年間11,000円(税込)
振替口座 00990-3-16988番
e-mail:clips@ah.wakwak.com

信賴のブランド
SHOWA ショボニカ 学習帳
ショウワノート株式会社

全役員が再選留任

○…全文連総会…○

SDGsの講演会も開催



挨拶する宮城会長

一般社団法人全日本文具事務用品団体連合(宮城邦弘会長)は、10月25日午後2時から、東京・中央区のロイヤルパークホテルで、「第19回定時社員総会」を3年振りに開催した。役員改選では宮城

会長をはじめ全役員が留任を認め、現体制を継続する。総会後に開催の意見交換会では、コロナ禍を鑑みて取りやめ、業界においても高まりを見せるSDGsをテーマとした講演会を開催した。
総会は、傘下28団体中27団体の出席で開かれ、金澤利治副会長(大阪)の司会進行で、物故者に黙とうをささげた後、宮城会長が「組合の最大の事業である『全文くん』は、利用者の開発負担の承諾を得て、再開発事業を進めている。総会後の意見交換会では、コロナ禍を鑑みて取りやめ、SDGsをテーマとした講演会を開催する。プラスチック資源循環促進法が今年4月に施行され、筆記具メーカーは海洋プラスチックボールペンや回収箱の設置などの取り組みを始めており、業界ぐるみで取り組みを進めていけばSDGsへの取り組みについて、地域の方々と話し合うことが大切と述べた。次に、宮城会長が議長に選出され、多額の費用が必要となるが、再開発の補助金は

事(東京)の両氏を指名、議案の審議に入った。
第1号議案・令和3年度事業報告、第2号議案・同年度決算報告、第3号議案・令和4年度事業計画案、第4号議案・同年度収支予算案、第5号議案・同年度「全文くん」収支予算案などを上程、いずれも原案通り承認した。
令和3年度の事業報告では、ストアバック「全文くん」について藤井國男理事(東京)が説明。2022年現在、業界唯一の販売管理ソフトが利用されている。今後も安定的に運用継続させるうえで、再開発が必要となり、その開発には多額の費用が必要となるが、再開発の補助金は



3年振りに開催された第19回定時社員総会

基本開発が最終フェーズにきており、来年1月以降のデリバリーを予定している。また、来年10月から始まる「ポイントシステム」対応に向けて、来年6月より2次開発分を予定している。
会員の現況は今年度4月現在で、28団体896社。サポーティブの会員8社に宮城県の西巻が新たに加入。
令和4年度事業は、①BCP用品並びに防災用品管理ソフト「全文くん」のバージョンアップ②「ぎげんくん」を活用した販売店活性化事業の推進③販売管理ソフト「全文くん」の普及と啓蒙④「のほり」の継続販売⑤「文具業界団体名簿」の発行⑥日本文具財団「日本文具資料館維持費」の支援のウイズコロナ、ポストコロナの時代の文具店経営に関する教育研修、情報提供などの前年度を踏襲した内容に、新たに「SDGsの取り組み」を追加した。
定款変更の件では、茨城県文具事務用品組合が解散、京都、神戸、大分の3組合の事務局住所が変更となった。役員改選では第1回理事会

ハート株式会社
人から人へ伝える
ハート紙製品

アンケート結果発表

会員にSDGs取組み調査

全文連では、SDGsの関心が高まる中で、組合活動としてどのような取り組みができるのか、全国の28組合とサポート会員にSDGsへの取り組みについてアンケートを実施し、本総会で回答結果を紹介した。
アンケートの実施期間が短かったため、回答者は神奈川県文具事務用品組合団体連合会傘下の横浜文具事務用品協同組合と相模原事務用品協同組合、名古屋文具事務用品協同組合、大阪文具事務用品組合の3組合と、サポート会員の出身のみとなった。また、ミヤギは現在実施している取り組みと、今後の取り組みを紹介した。回答内容は次の通り。

「Y-SDGs」とは、持続可能な経営・運営への転換、新たな顧客や取引先の拡大、さらには投資家や金融機関がESG投資などの投資判断への活用につなげることを目指し、横浜市内の企業や団体などのSDGs達成に向けた取り組みを横浜市が認証する制度。
相模原事務用品協同組合①商店街活動に参加し、まちづくりへの提言活動②LEDを積極的導入し、エネルギーの効率化の改善③ハイオクマシンの活用④エコパッ

り」の継続販売⑤「文具業界団体名簿」の発行⑥日本文具財団「日本文具資料館維持費」の支援のウイズコロナ、ポストコロナの時代の文具店経営に関する教育研修、情報提供などの前年度を踏襲した内容に、新たに「SDGsの取り組み」を追加した。
定款変更の件では、茨城県文具事務用品組合が解散、京都、神戸、大分の3組合の事務局住所が変更となった。役員改選では第1回理事会



山櫻・市瀬社長が講演

グの販売推進の防災グッズの販売推進など。
名古屋文具事務用品協同組合①ESG(環境、社会、ガバナンス)の観点から、共同包装袋をポリエチレンから布に変更を検討中②「あいち文具屋大賞」のノミネート対象にSDGs商品を増やす。
「あいち文具屋大賞」とは、組合員に個別にノミネート商品をリストアップしてもらい、5月開催の総会で投票結果を発表、大賞に選ばれたメーカーの表彰を行う。部門ごとに上位3位の商品を掲載したチラシは、裏面に申し込みを掲載し、組合店の販売を支援している。
大阪文具事務用品協同組合①各販売店の取り組みについて、今回の総会には集計が間に合わず、今後は組合で把握する。
組合活動では、インクカートリッジの回収は、大阪文協の回収箱を製作してユーザーに配布し、箱がいっ

を別室で開催、全役員が留任を決定した。
統括する宮城会長は「引き続き、2年間会長を務める。全文連としてできることがあると思うので、積極的な提案意見を寄せてほしい。SDGsへの取り組みは我々販売店にも大きな影響がある」と話した。
総会後、株式会社山櫻・市瀬和社長が「SDGsと企業

折れない・割れない・サビない
匠の技
チタン製 ツーウェイ 耳かきブラック
極薄極細仕上げ
日本仕上げ
取れた耳垢がよく見える
滑らずに取れる
便利なケース付き
グリーンベル
https://www.greenbell.ne.jp/

はいになるとジットに送付する方式から、現在はジット純正の回収箱に切り替え、継続して取り組んでいる。
また、各販売店においてもキングジムのテプラテープ回収、ニチバンのテープ類の紙芯回収など、使用済み商品の回収活動を行っている。
出先(宮崎・サポート会

いのある仕事(目標4、目標8、目標10)
株式会社ミヤギの2022年度SDGsへの取り組みは、実施中なのは①ノー残業デー(毎週水曜日)、テレワーク、時差通勤の徹底②育児休暇制度の実施③自社の省エネ行動④エコ配(自転車配送)の利用⑤月2回朝は会社周辺、月1回は人形町全域の清掃活動への参加⑥名刺に森林認証紙やバナナペーパーを使用⑦OSGコーポレーションの「ステハジプロジェクト」への参加(ヘッドボルト利用削減)⑧オフィス複合機でSDGs(リコー・マンクローブ植林の輪)⑨エンカル製品の紹介(海洋プラスチックボールペンの再利用率の促進)⑩リユースシールにより明芯⑪FSC認証PCC用紙、紙ファイルなどのエンカル製品の利用⑫店舗でのサステナブル商品の拡充。

自由 いつかは アルバム整理
12月5日は「アルバムの日」
デジタルカメラやスマホで撮りためた思い出の写真をアルバムにしましょう!!
ALBUM'S DAY

